



## ～YAって何?～

YA (ワイエー) とは Young Adult (ヤングアダルト) のこと。

図書館では、おもに中学生・高校生を中心とした10代の「子どもでも大人でもない世代」を指した〈若い大人〉という意味でつかいます。

体だけでなく、心も育つ読書が一番必要な時期ですね。児童書だと幼すぎるし、一般書だと難しいな・・・そこで、和光市図書館の本館と分館には「YA図書」を集めた〈YAコーナー〉があります！

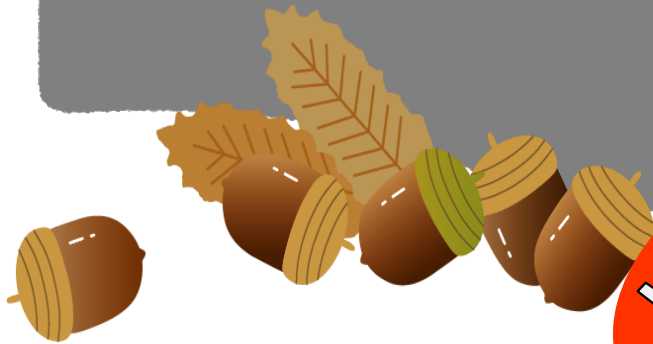
小説だけでなく進路を考えるのに必要な職業や進学情報、あなたの好きな料理やスポーツ、それに人気ライトノベルもありますよ！！

ぜひ、あなたと本の出会いを探しに、図書館に来てくださいね！

『YA通信』は、中高生向けの情報を発信している図書館情報誌です。

3月(春)・6月(夏)・9月(秋)・12月(冬)の年4回発行しています。

今号の第1特集は本館で開かれた「夏休み子どもの集い」での「ビブリオバトル」を、第2特集は分館の「図書館クラブ」をお伝えします！



YAの催し  
ご報告!



### 本館

8月5日(日)にビブリオバトルが開催されました。和光市内の中学生がおすすめの本を紹介し、みんなが読みたいと思った本(チャンプ本)を決定しました！



### 分館

8月4日(土)に開かれた「図書館クラブ」では、参加者が熱心に自分のおススメ本のPOP制作に取り組みました。出来上がりは4ページで紹介しています。(下の写真は和光高校の生徒さん)



☆第1特集☆

# BIBLIO BATTLE 2018

第5回のご報告



8月5日(日)、和光市図書館の恒例となったビブリオバトルが開催されました。昨年同様、市内中学(大和中学校、第二中学校、第三中学校)の7名の生徒さんがバトラーとして参加してくださいました。ルール説明のあと、ひとり3分間で本を紹介し、2分間でその本に関する質疑応答を行いました。紹介された7冊の中から、会場に集まった参加者全員で一番読みたい本1冊に投票し、チャンプ本が選ばれました。

会場に入ったバトラーのみなさんは緊張している様子でしたが、発表が始まると作品の魅力を堂々と発表できていて素晴らしかったです。紹介後の質疑応答では、本を読んだきっかけなど、多くの質問が飛び交い、盛り上がりを見せました。

また、昨年度から審査員として参加して下さっている和光国際高校の生徒さんの内2名の方にビブリオバトルのデモンストレーションをしていただきました。ご協力ありがとうございました。

紹介された本はYA展示コーナーに展示されています!

ぜひ、読んでみてくださいね!!



## チャンプ本はこちら!

『『悩み部』の結成と、その結末。』

麻希 一樹 // 著 学研教育出版 資料コード: 12130035

に決定! 投票者からは「楽しそうに発表している」、「読みたい!」と思わせるのが上手「ハキハキして聞き取りやすかった」「この本を読んでみたくなった」など好評でした。





# ビブリオバトルで 紹介された本



『化物語』

西尾 維新 // 著

資料コード：11167989



『探偵ガリレオ』

東野 圭吾 // 著

資料コード：11168463



『源義経』

今西 祐行 // 作

資料コード：12098663



『ぐりとぐら』

中川 李枝子 // さく

資料コード：12105129



『虹色ほたる』

川口 雅幸 // 著

資料コード：12120446



『校閲ガール』

宮木 あや子 // 著

資料コード：11213149

こちらの2冊は、  
和光国際高校の  
生徒さんが

デモンストレーションで  
紹介して下さいました！



『新釈>走れメロス』

森見 登美彦 // 著

資料コード：11168463



『キケン』

有川 浩 // 著

資料コード：11168125

どの本も読みたくなる本ばかりでした。発表して下さった中学生のみなさん、質疑応答やデモンストレーションで盛り上げて下さった和光国際高校のみなさん、ありがとうございました！ビブリオバトルは来年も開催予定です。普段自分が手に取らない本を知り、お気に入りの1冊を見つけることができるかもしれません。どなたでも投票できますので、ぜひぜひ、参加してくださいね♪

# 「図書館クラブ(下新倉分館)」奥義

第2特集は8月4日(土)に下新倉分館で開かれた「図書館クラブ」です。中高生に図書館活動への社会参加を通し読書を豊かにする催しです。参加者が自分のおススメ本をポップにしてみました。また番外編として和光市内の小学校の先生の作品もご紹介します。

## 海のいのち

このお話は、主人公が父親に誘われて漁師をめざし、たんだんと海での生き方を学んでいきます。この主人公が成長していくところは、すごく考えさせられる内容だと思えます。絵がきれいなので考えながら読めると、3カオススメです。ぜひ、一度読んでみてください。

## こおり

文：前野紀一 絵：斎藤俊行

- このこおりという本は、こおりの中にあるちいさな泡の事や、こおりの白い部分について書かれています。こおりの事がくわしくわかる本です。
- この本には、水からこおりへの変り方や、色のついたこおりの作り方などがのっていて、夏の自由研究のある人達の役に立つ本だと思います。

## ほんなるとだいきらい!

- ・バーバラ・ボナー 著 ・マイケル・エンバリー 絵
- ・さくら 訳

この本のお話に登場する「ゆたし」(主人公)は本が大好きな少女です。この主人公とは真逆な性別にいる「ミス・アックス」という図書館の先生がいます。その先生は1年間本を読んでいる人で、子供にいつも本を読みかかっています。とある日にミス・アックス先生が図書館習慣を設けました。このお話の主人公は本を女子高になることができるのでしょうか... この絵本に興味を持った人は是非読んでみてください!!

## 小さなお菓子とチョコレート

- 少ない材料で簡単に
- おいしいお菓子ができます
- 使う器具が少ないので!
- 洗い物も少なく楽チンです!
- 休日に親子でお菓子作りを
- 楽しみましょう!!



上は参加した高校生のおススメ本、下は和光市内小学校の先生のおススメ本

下新倉分館で展示していますよ!!



©和光市

## 目に見えないもの

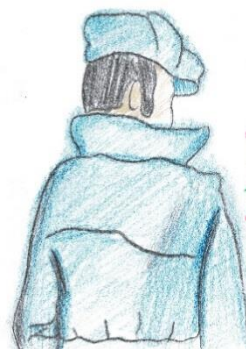
「たいせつなことはね、目には見えないんだよ」

旅の途中、地球にとどまった星の王子さまがナビゲーター役をつとめ「目に見えないもの」の形を解き明かすため10人の探査者に問いを投げかけます。

～『星の王子さま』生誕70周年企画～



## 『クリスマスを探偵と』



津坂 敏郎 18歳が生まれ初めて書いた小説。探偵が追っていたのはサンタクロース!? ピエロの正体とは... マスエール・スウォールの絵にも注目です!

